



“ほっと”ギャラリー 展示作品のご案内 《 5 月 》



★「第20回武四郎まつり」写真展のご案内

三雲地域振興局の“ほっと”ギャラリーでは、今年2月22日（日）に開催された「第20回武四郎まつり」の写真を中心に、まつり前日にアイヌ古式舞踊体験などが行われた、武四郎まつりプレイベント「アイヌ文化体験交流会」の写真を合わせて展示しています。

三雲地域振興局へお越しの際には、ぜひご覧ください。

- ◎展示期間 平成27年5月11日（月）～5月28日（木）まで
午前8時30分～午後5時15分まで
- ◎展示場所 松阪市曾原町 872 番地
三雲地域振興局「“ほっと”ギャラリー」



武四郎まつりは、幕末に6度も北海道の探検を行い「北海道の名付け親」となった三重県を代表する偉人「松浦武四郎」の偉大な功績や人間性、さらには松阪市の良さを再発見していただき、特色ある個性豊かなまちづくりと心豊かな人づくり、そしてさらなる地域振興を目指して、平成8年以来毎年2月に開催されています。

「第20回 武四郎まつり」は、今年2月22日（日）に、松浦武四郎記念館にて開催されました。ステージでは「白糠（しらぬか）アイヌ文化保存会」の皆さんによるアイヌ古式舞踊や、小野江小学校児童による群読と寸劇などが披露され、屋外では、アイヌ文化体験コーナー、「武四郎鍋」のふるまい、地域物産店やバザー、また「松浦武四郎記念館」の無料開放や「松浦武四郎誕生地」（小野江町）の特別公開など多くの催しが行われ、約3,500人の来場者を迎え盛大に開催されました。

武四郎まつりプレイベント「アイヌ文化体験交流会」は、武四郎まつり前日の2月21日（土）にハートフルみくもにて開催され、小学生や親子連れ約70人が参加しました。武四郎まつりに出演していただいた「白糠（しらぬか）アイヌ文化保存会」の皆さんによるアイヌ古式舞踊と民族楽器“ムックリ”の演奏の披露のあと、アイヌ古式舞踊と“ムックリ”の演奏体験やアイヌの子ども遊びの体験などがあり、日ごろできない体験をすることで、参加者の皆さんはアイヌ文化に親しみました。

ぜひご覧ください。